

地区だより

…………… 令和4年3月1日発行

# ちゅうおう

<地区人口と世帯数>

男 19,058人 女 20,570人  
計 39,628人  
世帯数：20,993世帯  
(2月1日現在)

2022

3月号

## 市からのお知らせ

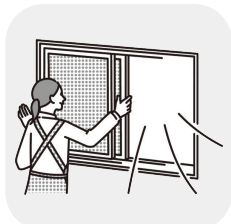
【編集発行】

福島市役所広聴広報課  
〒960-8601 福島市五老内町3-1  
☎525-3710 ㊚536-9828

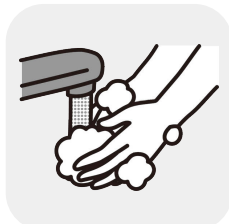
### 引き続き基本的な感染予防対策の徹底をお願いします



正しいマスクの着用



定期的な換気



こまめな手洗い・消毒

+



普段とは異なる人が  
集まっての会食は控える

- 少しでも風邪に似た症状がある方は、出勤や登校を控え、かかりつけ医または受診・相談センターに電話で相談を
- 新型コロナ患者と接触した可能性がある場合は、受診・相談センターに電話で相談を

受診・相談センター(平日、休日問わず24時間対応)  
☎0120-567-747 FAX 024-521-7926

## 中央地区町会連合会新年会を開催しました

1月12日(水)、クーラクーリアンテサンパレスで中央地区町会連合会新年会を開催しました。

今年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として会食・懇談は行わず、式典のみの開催となりました。

市長、市議会議長のほか、中央地区にゆかりのある国会議員、県議会議員、市議会議員に来賓としてご臨席いただきました。

引地洲夫連合会長は、新型コロナウイルス感染症の影響などを念頭に、住民自治組織としての役割を自覚することの重要性などについて出席者に訴えました。

木幡浩市長からは、中央地区における今年の市の施策などについての説明、また、コロナ禍における厳しい状況を市民の皆さんと力を合わせて乗り越えていきたいとのあいさつがありました。

出席者は中央地区の更なる発展を祈念し、今年の活動に向けて結束力を高めました。



▲あいさつをする引地洲夫連合会長

■問/地域共創課 ☎525-3731

## 「令和4年度ごみカレンダー」をご活用ください

中央地区町会連合会では、町内会などを通して市政だより3月号と一緒に配布しますのでご活用ください。

### ----- ごみ出し3原則 -----

- 1 収集日の朝8時30分までに (前日には出さないでください)
- 2 決められた集積所に
- 3 きちんと分別して



■問/「ごみカレンダー」について : 地域共創課 ☎525-3731  
「ごみの分別や出し方」について : ごみ減量推進課 ☎525-3744

# 中央学習センターからのお知らせ

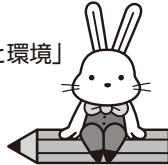
【編集】福島市中央学習センター  
〒960-8018 福島市松木町1番7号  
☎534-6631 ㊟533-7592

## 第52回市民大学講座 「SDGsがつくる!ふくしまの未来」

「教育」、「福祉」、「環境」の3つの視点からSDGsについて学び考えます。

- と き: 第1回 3月12日(土) 「SDGsと教育」  
講師: 国立大学法人福島大学  
特任教授 中田 スウラ 氏
- 第2回 3月19日(土) 「SDGsと福祉」  
講師: 国立大学法人福島大学  
教授 安田 俊広 氏
- 第3回 3月26日(土) 「SDGsと環境」  
講師: 国立大学法人福島大学  
教授 川越 清樹 氏

- 時 間: 午後1時30分～3時
- と ころ: 中央学習センター 2階ホール
- 対 象: 福島市在住、在勤、在学の方
- 定 員: 30名(先着順)
- 受講料: 100円(資料代等)
- 申込方法: 2月21日(月)～3月9日(水)



申込用QRコード

- (1)市オンライン申請システム  
※オンライン申請の場合、受講料は当日でも可
- (2)受講申込書に必要事項を記入し、受講料を添えて、中央学習センター窓口まで持参。

## 令和4年度 中央寿大学へのお誘い

※60歳以上の方の講座です。  
健康で生きがいのある心豊かな毎日を送るために、バリエーションに富んだ内容を1年間(全15回)を通して学びます。多くの皆様の受講をお待ちしています。

- ☆対 象: 中央地区在住の60歳以上の方
- ☆開設期間: 5月20日(金)(開講式)～翌年3月3日(金)(閉講式)
- ☆内容(実績): 健康講座・教養講座・鑑賞講座・なつメロ・移動学習(バスによる)等
- ☆資 料 代: 1人1,500円(年間)、  
夫婦1組2,000円(年間)  
※鑑賞や移動学習等は実費負担になります。
- ☆申込方法: 各老人クラブを通じて、又は個人で申込用紙に記入し、資料代を添えて4月7日(休)までに中央学習センター窓口へお申し込みください。なお、祝日および火曜日は除きます。  
※「個人の申込用紙」は中央学習センターにあります。



## 令和3年度高校生対象事業 「高校生動画クリエイターふくしまPR部！」

動画制作に興味のある高校生のための講座です。プロが使っている本格的な機材を使って動画制作について学び、高校生目線で福島市をPRしてみませんか？

- 学習期間: 3月～5月(全6回程度、日曜日)、初回3月6日(日)
- 講 師: (株)フォーカス 佐藤 小百合 氏 福島市観光交流推進室観光企画係
- 時 間: 午後1時30分～3時
- と ころ: 中央学習センター 2階ホール
- 対 象: 福島市在住・在学の高校1・2年生
- 受講料: 無料
- 申込方法: 右記QRコードよりオンライン申請でお申し込みください。



## 令和やさしい地元学 信夫野・歴史の細道 第12回 ふくしまけん歴史の案内人の会 (元福島県遺跡の案内人の会) 会長: 紺野義行 氏

### 輝宗の首塚・慈徳寺

輝宗(16代)は家督を継ぐと、父との争いの原因となった相馬氏との間に本格的な抗争関係が起き、相馬氏と親近関係にあった種宗(14代)が丸森城(宮城県丸森町)で亡くなると、相馬氏に丸森城が奪われた。天正11年(1583)5月丸森城の奪還に成功し、翌年には金山城(丸森町)をも攻略した。輝宗は停戦を決め、伊具郡(丸森町近辺)を伊達領、宇多郡(相馬市近辺)を相馬領とすることで和平が成立した。翌年、輝宗は政宗(17代)に家督を譲った。

事件がおきた。天正12年10月、政宗が18歳で家督を相続した直後、安達郡小浜城主(二本松市)の大内備前守定綱が、賀詞を述べるため米沢城(山形県米沢市)に姿をあらわした。この頃芦名、佐竹に従属していた定綱の突然の訪問を不審に思ったが、伊達家の傘下に入って奉公したい故、米沢の城下に屋敷を賜りたいという申し出を受け入れ定綱に屋敷を与えた。しかし小浜に帰ると定綱は芦名の圧力に屈し変節し、その傘下にとどまった。政宗は激怒し、隠居した輝宗とともに、天正13年5月会津に出陣し、さらに同年閏8月に大内氏の本拠小手森城(二本松市)を攻めて陥落させた。

天正13年8月、杉妻城(県庁一帯)に勢ぞろいした伊達政宗の軍勢は南に向け進発した。織田信長にならい、いち早く本格的な鉄砲隊を編成した政宗の軍勢は、小手森城での戦いで威力を発揮し、皆殺しとし、さらに、宮森城(二本松市)と小浜城を占領。大内は二本松城に逃れ、政宗は二本松の島山義継を攻めた。二本松城主島山義継は「降伏を申し入れ、政宗が留守をした10月8日宮森城へやってきて、父の輝宗と面談。面談を終えて退出しようとしたときに、突然義継はいきなり輝宗に刀をつきつけ、人質とした。義継は人質の輝宗を連れて二本松に向かうが、急を聞いた政宗はこれを追いかけ、阿武隈川河畔の栗の須(二本松市内)で義継もとも父の輝宗を射殺してしまう。

政宗は父の遺体を慈徳寺(佐原)に運び荼毘に付し(火葬し)、ここに「首塚」が造られた。慈徳寺は砦寺といわれたように急峻な坂道を登っていく。本堂前には樹齢300年という見事なしだれ桜がある。この地区の人は桜が開花すると苗代に種まきを始めたことから「種まき桜」と呼ばれてきた。この春は是非足を運び、歴史と自然に親しんではいかがか。



慈徳寺のしだれ桜

新型コロナウイルスの影響により、講座の内容に変更・中止になる場合がございますのでご了承ください。